

Program 4

ネストトラップの展示

～トラップの展示化と解説～

概要

ネストトラップにサインをつけ展示化する。

ねらい

調査用に設置したトラップを展示として活用する事で、プログラムに参加していない人にも竹筒バチや、ネストトラップについて知ってもらう機会を作る。

サインの作成

(※Fact Sheetや補足資料を参考にしてください)

ネストトラップを設置した後、展示として活用することでプログラム参加者以外の人にも学びの機会を作りましょう。

サイン見本を参考に作ったり、そのまま展示に使っていただいても構いません。

〈解説パネル例〉

- ・竹筒バチとは
- ・生きもののつながり
- ・ハチとヒト
- ・観察しよう

社会教育施設や都市公園において、ボランティアなど解説者が別にいる場合、「Fact Sheet」を配り読んでもらうことで、ネストトラップや竹筒バチについて簡単な説明が可能になります。

Point

学校などでプログラムを行いサイン（解説パネル）を作成する場合、子どもたち自身にハチについて調べてもらい、面白いものや伝えたいことをパネルにして展示するのもいいでしょう。